


“早く皆さんと接したい”

NPO法人 タウンサポート鎌倉今泉台理事長 丸尾恒雄

令和2年度も決算の時期と成りました。NPO法人タウンサポート鎌倉今泉台として第6回目の通常総会を5月23日(日)予定しておりますが、昨年同様書面表決方式とするか対面会議方式にするか検討中ですが、出来れば皆さんの顔を見ながら意見を出し合う対面会議方式にしたいと思っております。昨年度実施致しました書面表決方式の良かった点は意見を積極的に文章にして大勢の方から寄せて戴きました。内容は提言、苦情、改善要求、役員への激励等さまざまでしたが対面会議より意見を出しやすい点が有ると思います。しかし今年は家に籠りがちな一年でした。皆さんの元気な姿・声にじかに接し今年度の締めくくりの総会にしたいと思っております。

皆さまの憩いの場  
**いずみサロン**  
カフェ現在休業中  
時間貸しは可  


**TSKI | 本年度の活動 ~コロナ感染予防をしながら活動**

**リビングラボG**

**■リモートワーク、定員4名でアクリル板越し座談会**

TSKIでは「より良いモノやサービスを生活者が主体となって作りだす」という鎌倉リビングラボの現場業務を担当していますが、TSKI通信前号でもお伝えしたように、この一年間で実際に集まって開催したテーマは2件のみとなりました。一つは「テレビ新機能体験会」、もう一つは「家事の困りごと」を聞く会です。両テーマとも参加者を最大4名に絞り数回に分けて実施しました。「家事の困りごと」では体力測定も行ったため、測定器具は毎回消毒、また換気も毎回行いました。その他のテーマはすべてZoomを使いリモートで実施しましたが、使い方が分からない方もいらしたのでご自宅まで伺って使い方をサポート、あまり接近しないで説明するのなかなか大変でした。リモートで座談会をすると背景に部屋の中が写ってしまうので、皆さん片づけたり色々



苦労されたようです。リモートワークに慣れた方の中には、背景をワイキキビーチやご自分で撮られた風景写真に変えている方もおられました。リモート会議では参加者の表情や雰囲気や掴みづらい、また発言のタイミングが取りづらい等の声も聞かれました。最後にリモートワークに関する川柳を一句。

“テレワーク 会社は来るな 妻は行け” (青木)

**菜園G**

**■1年を通じ毎週1回活動 ~マスク越しの会話も弾む**

菜園活動は、昨年春からのコロナ警戒のなか、メンバーの一人も欠けることなく毎週続け、1年間が過ぎようとしています。これは菜園グループの皆さんの喜びです。菜園グループは20名ほどのメンバーですが、作業に参加する曜日と時間を分散してお互いの元気な姿に安心し、マスク越しの会話も弾んで各自が担当の作業に励んでいます。吉野さん、高橋さんお二人の作業リーダーの指導で、各種の野菜にチャレンジし、上手く収穫出来た成果は朝採りの新鮮な野菜として、今泉台の皆さんに廉価でお分けし喜ばれています。常連のお客様も大分できました。菜園はさわやかセンター横の角地と近くの中腹の2箇所ですが、この1年間で周りの環境も少しずつ整って、作業用具・小屋、休憩用のベンチも備えて快適になりました。また梅もぎ、いも掘り・焼きいも作りなどを、幅広い世代交流イベントとして、コロナ感染防止に注意しながら行われ、子ども達やご家族の笑顔に会え、私達が元気をもらいました。(柴崎、田中重) (写真:長谷川)



作業前のミーティング

## 緑の保全G

### ■活動を通じ免疫力向上、コロナを撃退！

コロナ感染防止に3密を避けるため小人数で活動！野外空間でもマスク、間隔を空け安全作業で～青空の下、作業で体を動かし休憩お喋り時間で心身のストレス解消し免疫力向上！を目指す。作業後に遠赤外線照射、少し熱めのお風呂に長めに入る等で汗を掻けばストレス開放に効く様です。同時に最新情報では地球温暖化で永久凍土が溶けて新種ウイルスが発見されたそうですが～SDGsにあるように「森の手入れ」で地球危機に少しでも寄与して、新型ウイルスの出現も抑制可能ではないかと夢想しながら作業しております。（御法川）



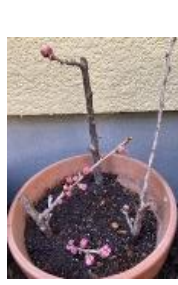
玉縄サクラを実生から育て植栽：  
（北公園、散在ガ池にも植栽済）



散在ガ池公園・飛地にサツキの植栽



散在ガ池、天園等の  
ナラ枯れを調査、報告



足柄・春めき  
桜の挿し木

## 健康づくりG

### ■3密を避けて8回実施

2020年度はコロナに明け暮れた1年でした。この先もコロナと付き合ってゆく必要がありそうです。NPO(TSKI)では1回目の緊急事態宣言時、ハイキングを自粛しました。その時の皆さんの意見を参考に、3密（リスク）に配慮しながら健康ハイキングを推進することとしました。（田中重）

#### 1回目の緊急事態宣言

- ・1か月誰とも話さないと言葉が出てこない。
- ・テレビはコロナのことばかりで気が滅入る。
- ・ずーと家にいるので筋力が落ちた。

#### 3密を避けて実施

#### 2020年度実施結果

- ・合計8回実施
- ・4月5月はコロナのため中止。7月8月は豪雨、猛暑のためお休み
- ・延べ人数：139名参加（平均17名/回）

#### 参加者の感想



健康ハイキング・出発前2021.3.15

- ・久しぶりの会話は楽しかった！
- ・やはり自然に触れると元気が出てくる！

## 空き家調査G

### ■例年どおり活動

令和2年度も6月を空き家調査月間として町内をくまなく歩き、空き家・空き地の確認作業を行い、空き家89戸、空き地41区画を確認し空き家の活用を町内会と共に検討しております。空き家グループは外の作業が主だったためコロナの影響は少なかったと思っております。（丸尾）



#### ■いずみサロン

TSKIの拠点であり地域の皆さんの憩いの場「いずみサロン」ですが、コロナ禍のため4月より10月までカフェ休業。11月より各種感染防止策を講じ再開するも、再度の緊急事態宣言で1月より休業。残念な一年になりました。

#### ■文化祭・マルシェ

高齢化が進む地域住民を何とか戸外に引っ張り出し元気づける試みとして毎年続けておりました文化祭、マルシェなどは全て中止。ほんとに暗い年でした。

#### ■通常業務

IT部会：ホームページ更新、広報：ポスター掲出、メール発信、TSKI通信発行、町内会便り掲載、本部：理事会開催、総会開催（書面評決）、活動報告書等作成、会計業務、予算・決算書作成など、通常業務は従来どおり継続。（吉川）